

令和3年4月8日(木)

〔資料提供先〕合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、三原新聞記者クラブ、尾道市記者クラブ、福山市政記者クラブ

2 きはら 木原道路 開通1週間後の交通状況のお知らせ

～約7割の交通が木原道路を利用しています～

令和3年3月14日(日)に開通した国道2号のバイパス区間である木原道路について、開通1週間後の交通状況をとりましたので、お知らせします。

○概要

1. 木原道路と現道(国道2号)の交通量の変化

木原道路と並行する国道2号との断面交通量のうち、約7割の交通が木原道路を利用しています。

<利用交通量>

【開通前】

国道2号: 約27,300台/日(R3.3.3)

【開通後】(速報値)

国道2号: 約9,700台/日(R3.3.23)
木原道路: 約21,800台/日(R3.3.23)

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。



(問い合わせ先)

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長 岡本 慎二 (おかもと しんじ)

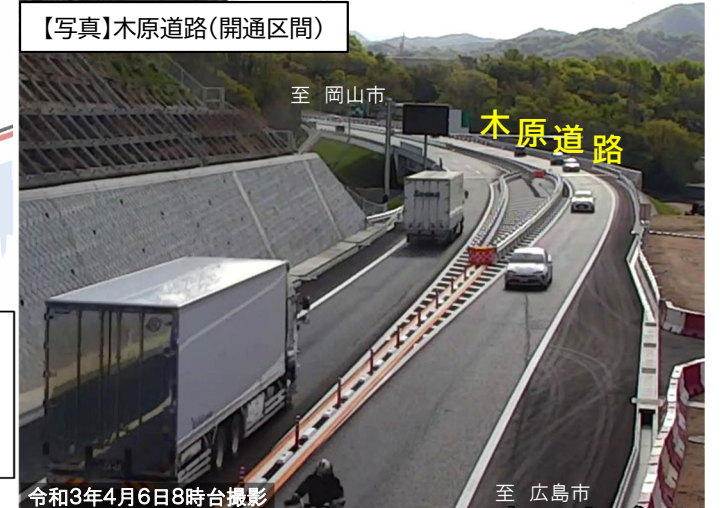
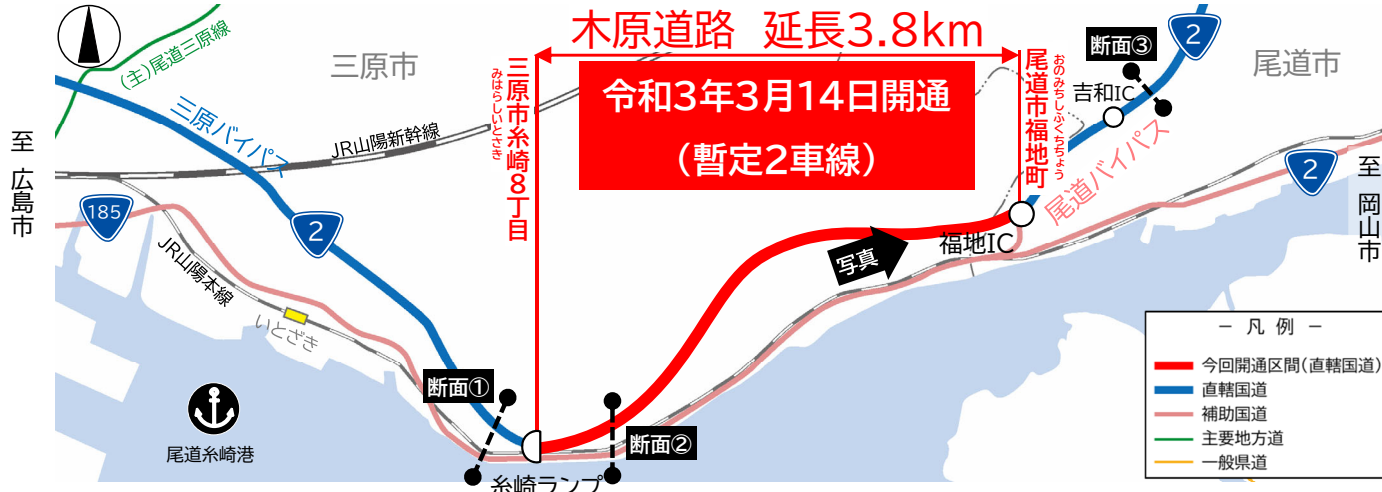
(担当) 調査設計第二課長 新枝 秀樹 (あたらし ひでき)

TEL: (084) 923-2627 (ダイヤルイン) FAX: (084) 923-2558

福山河川国道事務所ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

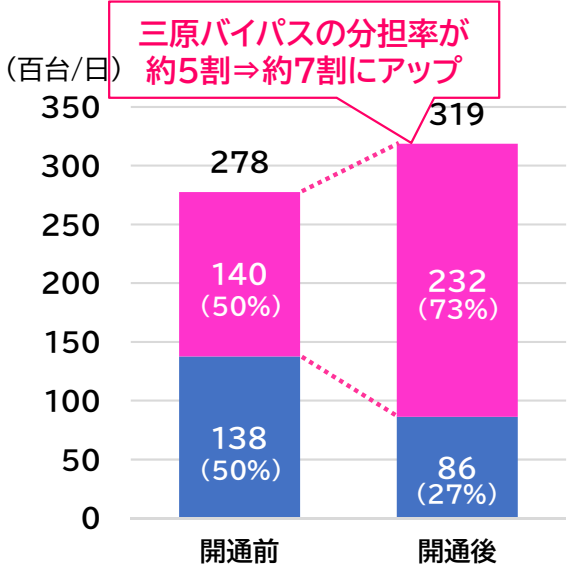
交通量 (速報値)

- 木原道路の交通量は約21,800台で並行現道と合わせた断面交通量の約7割を占めています。一方、並行する国道2号現道の交通量は9,700台で開通前に比べ約17,600台減少しました。
- 隣接する三原バイパスでも、バイパスの分担率が約5割から約7割にアップしました。
- 東西交通の多くがバイパスに転換したため、尾道バイパスや三原バイパスの交通量は増加しています。

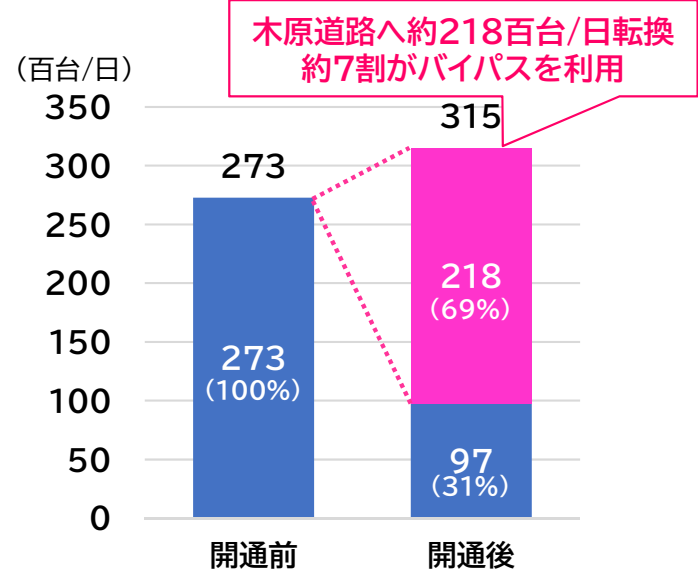


【木原道路開通前後における交通量の変化】 ■ 現道 ■ バイパス

断面① 三原バイパス + 並行現道



断面② 木原道路 + 並行現道



断面③ 尾道バイパス (吉和IC東側)

